

デジタル オーディオ デイレイ NJU26902のサンプル配布開始

デジタル音声の遅延処理を小型パッケージで実現

新日本無線では、デジタル処理により遅延した画像と音声の同期をとる為、リップシンクに最適なデジタルオーディオデイレイNJU26902の開発を完了し、サンプル配布を開始しました。

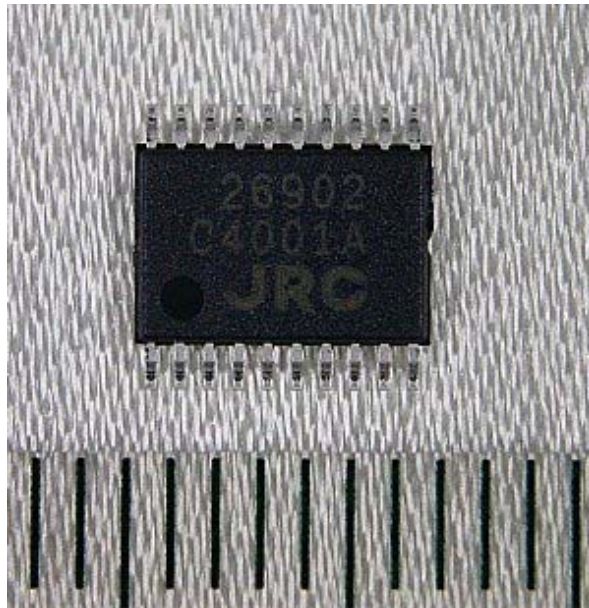
近年のTV(PDP TV、液晶TV、ブラウン管TV)は、画像処理のデジタル化が進んでおり、これに伴い遅延した画像と音声の同期を取りたい、というTVメーカーの要望が高まっています。この要望に応えたリップシンク用デジタルオーディオデイレイNJU26901をすでに製品化していますが、I²Sフォーマット以外のオーディオフォーマットへの対応要望が高まり、左詰、右詰、I²Sの各オーディオフォーマットに対応し、より細かく遅延時間を設定できるようにしたNJU26902を製品化しました。

遅延時間は、最大128msec(サンプリング周波数=32KHz時)。これはTVなど、画像と音声を扱うセットに最適なICです。SSOP20パッケージに収め、外付け部品を必要としない為、実装面積の省スペース化に貢献します。

(2005年2月24日)

<開発製品一覧>

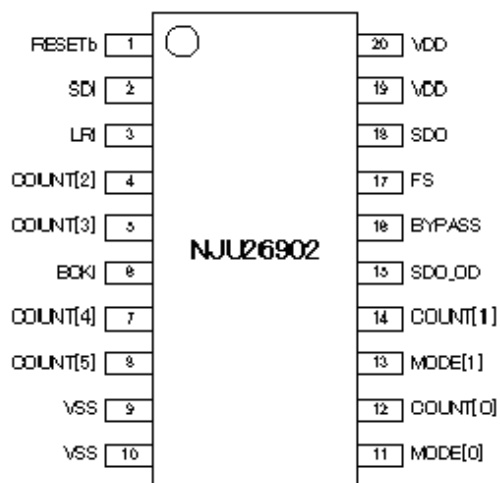
製品名	機能	用途	外形
NJU26902	デジタル オーディオ デイレイ	デジタル音声の遅延処理	SSOP20



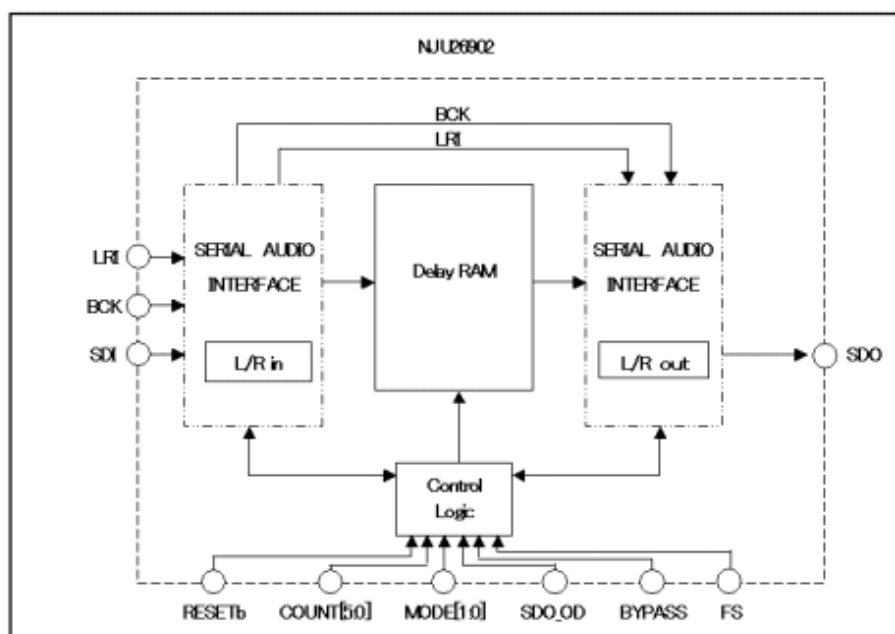
<製品の機能および特徴の概要>

- ・動作電源電圧 2.5V (インターフェースは3.3V対応)
- ・オーディオIF 左詰フォーマット、右詰フォーマット、I²Sフォーマット(24bit)
1入力ポート、1出力ポート
(ステレオ入力→ステレオ出力)
- ・遅延時間設定 64段階
- ・最大遅延時間 128msec(サンプリング周波数=32KHz)
約85msec(サンプリング周波数=48KHz)

<端子配置図>



<ブロック図>



<生産予定/サンプル価格>

弊社では、NJU26902のサンプル配布を2005年2月より開始し、生産は2005年3月より、月産10万個で立ち上げる予定です。なお、サンプル価格は@¥500です。